

## レジメン名：FOLFIRI+サイラムザ療法

がん種：大腸がん

1コースの期間：14日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日			備考
					1	～	14	
1	パロノセトロン デキサメタゾン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 ブチルスコポラミン	0.75 mg 6.6 mg 5 mg 20 mg	点滴静注	15分	○			催吐リスクが高い患者の場合は ホスアプレピタントの併用を考慮
2	サイラムザ 生理食塩液	8 mg/kg 250 mL	点滴静注	1時間*	○			*2回目以降は30分に短縮可能
3	生理食塩液	250 mL**	点滴静注	1時間	○			**2回目以降は50 mLを15分で投与
4	イリノテカン 5%ブドウ糖液	150 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.5と同時に投与
5	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.4と同時に投与
6	フルオロウラシル 5%ブドウ糖液	400 mg/m <sup>2</sup> 50 mL	急速静注	5分	○			
7	生理食塩液	50 mL	急速静注	5分	○			
8	フルオロウラシル 生理食塩液	2400 mg/m <sup>2</sup> 合計100 mL***	持続静注	46時間	○			***フルオロウラシルと合計して100 mLで投与

メモ：◎No.8はインフューザーポンプを使用

◎Infusion reaction出現時はNo.1のデキサメタゾンを6.6 mg→13.2 mg、ブチルスコポラミンを20 mg→40 mgに変更

Infusion reaction出現時はNo.2のサイラムザの投与時間を2時間に変更

更新日：2023年7月